

# 商工業・労働・観光交通の概要



鯖 江 市

平成23年6月現在

## 目 次

1	概 要	1
	(1)人口推移	1
	(2)産業別就業者数	2
	(3)産業別事業所・従業者数の推移	2
2	商 業	3
	(1)商業の状況	3
	(2)大型店の状況	4
	(3)商業集積地区別集計	5
	(4)県内小売店の状況	5
3	工 業	6
	(1)市内工業の状況	6
	(2)県内の状況	7
	(3)眼 鏡	8
	(4)織 維	9
	(5)漆 器	10
	(6)市内推定輸出額	10
4	労 働	11
	(1)労働力状況	11
	(2)労働力の流出入	11
	(3)有効求人倍率の推移	11
5	融 資	12
	(1)企業向け融資制度	12
	(2)個人向け融資制度	12
	(3)保証料・利子補給制度	12
6	観 光	13
	(1)観光客入込状況	13
	(2)さばえつつじまつり来場者数	13
	(3)福井県主要観光地入込状況	13
7	公共交通	13
	(1)福鉄電車福武線乗降客数	13
	(2)JR西日本1日平均乗降客数	14
	(3)コミュニティバス路線別利用者数	14
	(4)福井鉄道バス路線	14
	(5)自動車保有車両数	14
8	所管施設利用者	14

# 1 概 要

鯖江市は福井県のほぼ中央にあり、北は福井市、南は越前市に隣接した東西18.6km、南北8.4km、面積84.75km<sup>2</sup>の市域で、この中ほどに丘陵地帯が南北にのび、ここを中心として市街地が広がっている。またJR北陸線、私鉄福武線、国道417号が市街地を南北に縦貫し、昭和58年11月北陸自動車道鯖江I.Cが開設、平成7年3月には、国道8号の4車線化が実施されるなど交通網の充実が図られている。

昭和30年の市制施行時4万の人口が、都市基盤整備による都市の近代化に加え、地場産業の発展や企業誘致、集団化の実現など商工業の充実により現在では人口6万8千人の都市へと躍進している。

鯖江市は平成22年4月に第5次鯖江市総合計画を策定し、「鯖江ブランド」づくり、「人の増えるまち」づくりの2つを重点施策として、市民との協働および各種業界団体との連携のもと「自信と誇りの持てる自主自立のまち」の実現に取り組んでいる。

## (1) 人口推移

(基準日：10月1日)

年	世帯数	人口(人)		
		男	女	計
S40	10,928	24,313	26,345	50,658
S45	12,125	25,831	27,205	53,036
S50	13,782	28,462	29,507	57,969
S55	14,687	29,714	30,725	60,439
S60	15,396	30,408	31,694	62,102
H2	16,851	30,753	32,269	63,022
H7	17,831	31,281	32,876	64,157
H9	18,253	31,518	33,130	64,648
H10	18,637	31,840	33,324	65,164
H11	19,054	32,097	33,592	65,689
H12	19,463	32,333	33,861	66,194
H13	19,866	32,488	34,092	66,580
H14	20,122	32,564	34,308	66,872
H15	20,411	32,750	34,498	67,248
H16	20,721	32,911	34,777	67,688
H17	20,999	33,055	34,955	68,010
H18	21,410	33,218	35,094	68,312
H19	21,712	33,291	35,273	68,564
H20	21,912	33,302	35,379	68,681
H21	22,005	33,312	35,381	68,693
H22	22,087	33,209	35,415	68,624
H23	22,229	33,270	35,433	68,703

(注) H23年のみ、6月1日現在の人口

## (2) 産業別就業者数

(国勢調査)

項目	年次	H7 (B)	H12	H17 (A)	構成比 (%)			(A/B)×100 (%)
					H7	H12	H17	
第1次産業		941	625	627	2.7	1.8	1.8	66.6
農業		920	603	615	2.6	1.7	1.7	66.8
林業・漁業		21	22	12	0.1	0.1	0.1	57.1
第2次産業		18,253	17,711	15,562	52.4	50.4	44.4	85.3
鉱業		4	6	2	0	0	0	50.0
建設業		2,731	3,011	2,718	7.8	8.6	7.7	157.0
製造業		15,518	14,694	12,842	44.6	41.8	36.7	82.8
第3次産業		15,639	16,830	18,855	44.9	47.8	53.8	120.6
卸・小売業		6,020	6,239	5,636	17.3	17.7	16.1	93.6
金融・保険・不動産業		952	952	911	2.8	2.7	2.6	95.7
運輸・通信業		1,255	1,348	1,569	3.6	3.8	4.5	125.0
電気・ガス業		127	124	110	0.3	0.4	0.3	86.6
サービス業		6,406	7,206	9,675	18.4	20.5	27.6	151.0
公務		871	920	893	2.5	2.6	2.5	102.5
分類不能産業		8	41	61	0	0.1	0.2	762.5
就業人口計 (人)		34,833	35,166	35,044	100	100	100	100.6
総人口 (人)		62,890	64,898	66,831				106.3
就業率 (%)		55.39	54.19	52.43				

## (3) 産業別事業所・従業者数の推移

(平成18年まで「事業所・企業統計調査」、

平成21年より「経済センサス」基礎調査)

区分	年次	事業所数					従業者数 (人)				
		H13	H16	H18	H21	%	H13	H16	H18	H21	%
第1次産業		4	5	6	13	0.32	15	27	47	120	0.37
農林水産業		4	5	6	13	0.32	15	27	47	120	0.37
第2次産業		1,963	1,779	1,700	1,556	38.78	16,604	14,972	14,471	13,528	41.26
鉱業		0	0	0	0	—	0	0	0	0	—
建設業		380	359	356	332	8.28	2,149	1,938	1,842	1,777	5.42
製造業		1,583	1,420	1,344	1,224	30.51	14,455	13,034	12,629	11,751	35.84
第3次産業		2,498	2,286	2,445	2,443	60.89	17,137	14,898	17,456	19,143	58.38
卸小売業・飲食店		1,331	1,257	961	1,239	30.88	8,155	7,947	6,258	8,860	27.02
金融・保険業		65	61	58	57	1.42	574	612	599	650	1.98
不動産業		50	63	58	84	2.09	111	113	117	248	0.76
運輸通信業		77	69	69	73	1.82	1,044	965	1,003	1,248	3.81
電気ガス・ 熱供給水道業		7	1	4	4	0.10	67	15	45	30	0.09
サービス業		951	835	1,279	969	24.15	6,612	5,246	8,812	7,498	22.87
公務		17	—	16	17	0.42	574	—	622	609	1.86
合計		4,465	4,070	4,151	4,012	100	33,756	29,870	31,974	32,791	100

※工業統計調査：H16は簡易調査のため、民営事業所のみ調査。調査期日は、6月1日

※経済センサス：調査期日は7月1日

※産業を対象とする統計調査は、分野ごと各府省でそれぞれ異なる年次・周期で実施されていたが、経済活動を同一時点で網羅的に把握するため、「経済センサス」（基礎調査および活動調査）が新設され、それに伴い、「事業所・企業統計調査」はH18年を最後に廃止された。

## 2 商 業

本市の商業は、江戸時代から城下町、門前町として栄えた鯖江地区と、明治以降鯖江第 36 連隊の街として変貌した神明地区を核として発達してきた。

しかしながら、戦後になると福井・武生に隣接している地理的条件に加え、モータリゼーションの普及、市内商店・商店街の近代化の遅れにより、購買力の市外流出が顕著となり、本市商業の地盤低下がみられるようになった。

昭和 40 年代後半に入ると、市は区画整理事業により市街地周辺部に住宅地や工業団地などの新市街地の骨格を完成し、これに次いで中心部繁華街の近代化を急ぐべく、都市計画に基づく道路拡幅事業および旧国鉄鯖江駅舎の改築に呼応する駅前地区再開発事業に着手した。

そのような状況のなか、昭和 50 年代に神明ショッピングセンター、鯖江ショッピングセンター、長崎屋が次々とオープンし、本市は県内でも有数の大型店集中地域となるに至った。

これに対し、既存商店街については、市が積極的な振興策を講じ、アーケード・街路灯・カラー舗装等の整備を行い、周辺の商店も改装や新築が相つぎそれまでの面目を一新した。

しかし、近年の動向を見ると、消費の市外流出にこれで完全に歯止めがかかったわけではなく、個々の商店では淘汰現象が現れており、市内の商店数も市街地を中心に減少している。

さらに、幹線道路の整備や自家用自動車保有台数の増加は、アル・プラザ鯖江や東部ショッピングセンターなどの郊外大型店等の国道 8 号沿線への進出に拍車をかけ、新たな商業圏を形成している。

また、一方で、ワイプラザ鯖江店が中心市街地近郊へ進出したことにより、市商業界、特に商店街は顧客を奪われないための魅力ある経営を余儀なくされている。

このような中で、平成 19 年に、これまでの商店街活性化の基本方針であった、「鯖江市中心市街地活性化基本計画」やそれに基づく「鯖江市 TMO 構想」の成果と検証を行い、これらの結果を踏まえて、12 月には新たな中心市街地活性化計画として「鯖江街なか賑わいプラン」を策定した。このプランは、ソフト事業を中心とした具体的で実効性のある、中期的なプランであり、地域住民・事業者・学生・商工会議所・行政等が一体協働して「賑わい」や「憩い」、「癒し」のあふれる個性と特徴のある街づくりを目指している。

### (1) 商業の状況

(商業統計調査)

項目	区分 年次	商店数			従業者数 (人)			年間販売額 (万円)		
		H14	H16	H19	H14	H16	H19	H14	H16	H19
卸 売 業		221	237	215	1,595	1,709	1,588	6,336,354	7,422,079	6,448,955
小 売 業		733	715	668	4,235	4,155	4,130	6,823,896	6,829,718	6,644,114
各種商品		4	6	2	241	296	292	506,214	660,944	×
織物衣服 身のまわり品		120	105	103	362	325	297	462,478	428,036	362,541
飲食料品		259	255	233	1,802	1,796	1,830	2,847,219	2,628,627	×
自動車・自転車		55	65	52	301	335	295	898,193	971,446	842,884
家具・建具・計器		71	78	68	319	299	209	475,457	550,226	339,301
そ の 他		224	206	210	1,210	1,104	1,207	1,634,335	1,590,439	1,934,552
合 計		954	952	883	5,830	5,864	5,718	13,160,250	14,251,797	13,093,069

※H16 は簡易調査。×は数値秘匿。

## (2) 大型店の状況

(店舗面積 1,000 m<sup>2</sup>以上)

名 称	店舗面積 (m <sup>2</sup> )	開店日	取扱商品	備考
(株)丸正	1,056	S46.10	衣料品	
家具センターアカシ	1,016	S50.9	家具	H21.7月閉店
鯖江ショッピングセンター (平和堂鯖江店)	4,109	S50.9	衣食住各種商品	H12.2月閉店
神明ショッピングセンター (アゼリア)	5,571	S50.11	衣食住各種商品	H15.6月閉店
プラント1	1,781	H 2.11	日用雑貨	
ユース東鯖江店	1,825	H 6.10	食料品	
ホームセンターみつわ鯖江店	3,200	H 6.9	衣食住各種商品	
しまむら	2,140	H 7.5	衣料品	
ハイパーTOBA (ヤササキ)	4,720	H 7.10	衣食住各種商品	H22.5月閉店
アル・プラザ鯖江 (株平和堂)	14,540	H 8.6	衣食住各種商品	
東部ショッピングセンター	2,400	H 8.11	書籍・衣料品 ・コーヒー豆	
県民生協ハーツ	1,903	H 9.9	食料品	
ゲンキー東鯖江店	3,570	H15.10	薬・食料品	
コメリホームセンター鯖江店	6,416	H15.12	日用雑貨	
パワーシティワイプラザ鯖江店 (ヤササキ)	9,142	H16.11	衣食住各種商品	
ユース桜町店	2,054	H18.10	食料品・日用雑貨	H22.5月閉店
Big Belly Market 北野店	1,549	H20.7	食料品	
ユース神明店	3,141	H21.4	食料品・日用雑貨	

(大規模小売店舗立地法 平成12年6月施行)

## (3) 商業集積地区別集計

(商業統計調査)

区分 年次 商業集積地区名	商店数			従業者数 (人)			年間販売額 (万円)			売場面積 (㎡)		
	H14	H16	H19	H14	H16	H19	H14	H16	H19	H14	H16	H19
寺町・ 公園口商店街	24	22	19	68	74	53	118,203	121,500	71,520	1,333	1,318	1,363
古町商店街	20	20	19	138	107	113	123,410	117,600	107,878	1,620	1,553	1,647
本町商店街	24	25	21	63	61	51	56,801	55,600	35,409	1,816	1,907	1,415
鯖江駅前商店街	24	22	19	88	89	60	120,152	118,500	94,216	1,764	1,800	1,477
神明駅付近	36	33	30	94	89	81	109,037	63,000	52,984	1,735	1,569	1,448
西鯖江駅前	17	16	13	49	52	44	62,166	51,700	82,553	597	592	477
三六町付近	27	30	25	119	156	122	166,044	205,600	168,220	2,159	2,017	1,537
柳町商店街	25	24	20	111	85	72	161,081	185,100	174,587	2,248	2,174	2,030

※上記商業集積地区は、調査区ベースで集計しているため、実際の商店街加盟店等とは異なる。

## (4) 県内小売店の状況

(商業統計調査)

区分 年次 市名等	店舗数			従業者数 (人)			年間販売額 (万円)			売場面積 (㎡)		
	H14	H16	H19	H14	H16	H19	H14	H16	H19	H14	H16	H19
福井市	3,598	3,390	3,273	21,402	20,143	20,079	37,271,006	37,751,088	38,605,406	434,634	457,986	482,567
敦賀市	887	836	747	5,218	4,947	4,604	9,329,984	9,134,243	8,853,764	97,668	105,898	104,780
越前市	1,050	1,022	1,051	5,027	4,960	5,295	8,502,525	8,222,196	9,113,728	118,121	120,247	133,423
小浜市	529	523	468	2,489	2,472	2,207	3,834,629	3,776,314	3,852,699	46,100	50,837	44,454
大野市	557	538	495	2,499	2,337	2,254	3,912,147	3,655,339	3,715,687	55,305	61,229	60,111
勝山市	380	367	329	1,647	1,569	1,553	2,366,952	2,135,917	2,162,430	37,144	34,631	34,254
鯖江市	733	715	668	4,235	4,155	4,130	6,823,896	6,829,718	6,644,114	86,692	94,405	107,254
おわ市		375	334		1,566	1,434		2,094,958	2,069,322		29,379	28,789
坂井市			888			5,157			8,466,967			115,863
市計	7,734	7,766	8,253	41,874	42,149	46,713	72,041,139	73,599,773	83,484,117	875,664	954,612	1,111,495
町村計	3,086	2,589	1,127	13,818	11,665	5,224	18,476,986	15,967,228	6,985,233	236,674	232,863	104,182
合計	10,820	10,355	9,380	56,335	53,814	51,937	90,518,125	89,567,001	90,469,350	1,112,338	1,187,475	1,215,677

※福井市、越前市、大野市のH19年の数値は市町村合併後の市域による数値。

### 3 工 業

本市工業は、隣接地域を含めた市域で眼鏡枠の国内生産の90%以上を占める眼鏡、繊維王国福井の中核を担ってきた繊維、1500年の伝統を継承しつつ、業務用漆器においても8割のシェアをもつ漆器の三大地場産業を中心として発展してきた。昭和30年代以降は東部工業団地や機械工業団地など市街地周辺にも近代的な工業地域が形成され、機械・電子部品工業など新たな産業が進出している。

市製造品出荷額等の8割以上を、三大地場産業とその関連産業が占めていること、事業所のほとんどが中小および零細企業であることなどが、本市工業の特徴的な点である。

「ものづくり」の技術に支えられた本市工業の更なる発展のためには、新技術・新製品の開発、それらを支える人材の育成、これまでに培ってきた技術に裏打ちされた異分野への進出、海外市場など新規市場の開拓が不可欠である。今後は、それらに加え、市内産業への波及効果の高い企業等の誘致、知的財産の有効活用のための産学官の連携、起業家の創出や地域ブランドの確立など、時代に柔軟に対応が求められている。

その推進に向けては、国、県との連携はもちろんのこと、産地が一丸となった産業界主導の取り組みが必要である。

#### 【工業統計調査について】

西暦末尾0・3・5・8の年は「全数調査年」であり、西暦末尾1・2・4・6・7・9の年に、福井県が独自に実施してきた「従業者3人以下の事業所」（福井県工業統計調査）は平成14年調査より中止した。

- ・製造品出荷額等には加工賃を含む。
- ・粗付加価値額＝製造品出荷額等－（原材料使用額等＋内国消費税額）  
×は秘匿数

※日本標準産業分類が平成19年に改訂され、平成20年調査より分類が変更になった。

#### (1) 市内工業の状況

##### ①従業者4人以上の事業所

(工業統計調査)

区分 年次 業種	事業所数			従業者数(人)			年間製造品出荷額等(万円)			粗付加価値額(万円)		
	H19	H20	H21	H19	H20	H21	H19	H20	H21	H19	H20	H21
食料品	10	8	7	110	91	87	79,407	70,401	61,266	37,140	32,107	26,935
飲料・飼料	2	—	—	44	—	—	×	—	—	×	—	—
繊維	59	69	64	1,898	2,172	2,004	3,688,204	4,579,457	3,576,294	1,594,347	1,830,147	1,502,320
衣服	9	—	—	125	—	—	318,207	—	—	189,878	—	—
木材	7	9	9	39	80	95	32,107	59,884	76,020	14,269	31,918	40,061
家具	2	4	3	19	31	14	×	23,612	14,187	×	4,314	5,582
パルプ・紙	6	5	5	65	66	67	120,112	115,217	112,579	53,617	53,335	46,390
出版・印刷	14	13	8	201	178	132	271,893	228,847	179,063	123,313	107,959	91,093
化学	7	6	5	417	169	170	2,608,536	1,560,765	1,190,759	557,309	58,448	18,017
石油・石炭	1	1	1	6	6	6	×	×	×	×	×	×
プラスチック	21	23	18	413	447	366	838,065	977,107	691,452	334,900	357,172	292,714
皮革	1	—	—	4	—	—	×	—	—	×	—	—
窯業・土石	14	13	10	125	108	96	201,902	175,024	160,057	47,668	38,347	27,290
鉄鋼	3	5	4	31	54	39	67,985	101,036	28,974	32,504	49,072	11,101
非鉄金属	1	—	—	4	—	—	—	—	—	—	—	—
金属	33	34	31	1,078	939	817	1,727,035	1,611,278	1,291,296	922,341	812,448	603,941
はん用機械	—	7	6	—	98	90	—	159,328	109,864	—	63,555	41,055
生産用機械	—	29	28	—	295	270	—	524,762	332,764	—	269,252	170,020
業務用機械	—	2	2	—	65	63	—	×	×	—	×	×
電子・デバイス	4	5	5	739	965	961	906,166	1,009,379	907,948	472,430	571,641	569,958
精密機械	183	—	—	4,034	41	51	6,128,234	46,621	36,128	2,804,733	19,791	14,721
電気機械	3	4	4	36	—	—	44,831	—	—	14,202	—	—
情報通信機械	1	1	1	5	6	6	×	×	×	×	×	×
一般機械	32	—	—	356	—	—	662,510	—	—	358,741	—	—
その他	39	240	212	266	4,247	3,778	224,725	6,428,012	5,250,668	110,139	2,906,773	2,340,235
合計	452	478	423	10,015	10,058	9,112	18,097,216	17,844,224	14,171,576	7,763,158	7,310,163	5,878,959



②全事業所

(工業統計調査)

区分 年次 業種	事業所数			従業者数(人)			年間製造品出荷額等(万円)			粗付加価値額(万円)		
	H15	H17	H20	H15	H17	H20	H15	H17	H20	H15	H17	H20
食料品	14	14	14	144	138	103	81,313	78,904	76,685	43,581	38,487	35,372
飲料・飼料	3	2	1	×	×	2	×	×	×	×	×	×
繊維	136	118	125	2,095	2,032	2,294	3,378,301	3,543,215	4,643,303	1,832,047	1,805,425	1,866,627
衣服	15	18	-	209	216	-	314,815	314,175	-	68,169	165,370	-
木材	35	37	33	117	139	129	62,183	99,102	75,922	39,508	54,489	41,551
家具	22	21	20	49	44	55	29,697	21,235	34,958	16,427	12,097	10,315
パルプ・紙	12	11	9	70	83	74	69,326	103,652	117,674	29,892	47,742	54,858
印刷	45	41	41	251	238	237	266,025	256,789	253,641	146,823	139,824	123,233
化学	7	7	8	×	×	173	×	×	×	×	×	×
石油・石炭	-	-	1	-	-	6	-	-	×	-	-	×
プラスチック	74	67	48	609	589	499	794,893	798,804	1,006,920	383,246	352,560	373,746
皮革	1	1	-	×	×	-	×	×	-	×	×	-
窯業・土石	29	31	23	184	210	130	223,280	268,219	188,040	110,285	141,696	45,739
鉄鋼	6	4	6	×	36	57	×	62,583	×	×	31,762	×
非鉄金属	1	1	-	×	×	-	×	×	-	×	×	-
金属	48	50	50	968	952	974	1,397,251	1,304,799	1,652,781	707,062	655,480	832,015
はん用機械	-	-	9	-	-	104	-	-	×	-	-	×
生産用機械	-	-	53	-	-	343	-	-	552,685	-	-	289,681
業務用機械	-	-	2	-	-	65	-	-	×	-	-	×
電子・デバイス	4	4	6	×	635	968	×	864,426	×	×	511,327	×
電気機械	7	6	6	×	×	46	×	×	×	×	×	×
情報通信機械	1	1	1	×	×	6	×	×	×	×	×	×
輸送機械	1	1	1	×	×	2	×	×	×	×	×	×
一般機械	66	63	-	431	444	-	547,288	607,334	-	325,266	338,436	-
精密機械	560	525	-	5,058	4,838	-	6,229,570	6,063,603	-	2,989,101	3,023,919	-
その他	193	188	656	541	534	5,052	342,546	290,347	6,769,757	168,573	147,634	3,103,129
合計	1,280	1,211	1,113	11,818	11,387	11,319	16,653,925	16,261,573	18,441,840	8,061,265	7,721,650	7,652,802

(2) 県内の状況

①従業者4人以上の事業所

(工業統計調査)

区分 年次 市別	事業所数			従業者数(人)			年間製造品出荷額等(万円)			粗付加価値額(万円)		
	H19	H20	H21	H19	H20	H21	H19	H20	H21	H19	H20	H21
福井市	768	762	672	18,535	17,977	16,241	43,579,995	42,055,257	33,744,600	18,375,715	17,977,297	15,392,592
敦賀市	105	105	95	4,641	4,613	4,127	12,203,923	12,288,922	10,421,776	3,412,040	2,537,966	3,586,107
小浜市	100	103	101	2,434	2,220	2,117	4,856,655	4,937,371	3,971,831	1,911,587	1,747,064	1,231,005
大野市	116	117	91	2,908	2,502	2,531	5,486,505	5,373,582	3,856,700	1,964,267	1,759,114	1,266,943
勝山市	106	104	92	2,772	2,705	2,417	11,926,555	11,988,977	11,735,865	5,407,417	5,568,679	5,478,550
鯖江市	452	478	423	10,015	10,058	9,112	18,097,216	17,844,224	14,171,576	7,763,158	7,310,163	5,878,959
あわら市	106	108	92	4,037	3,575	3,273	14,972,888	14,019,079	11,829,668	7,848,989	6,632,106	6,058,342
越前市	406	418	369	15,603	14,931	14,545	51,299,756	47,452,962	35,705,552	20,174,163	20,183,757	14,749,225
坂井市	406	398	376	10,815	10,537	9,758	38,873,305	38,461,404	30,555,246	9,346,311	9,613,486	10,249,047
合計	2,565	2,593	2,311	71,760	69,118	64,121	201,296,798	194,421,778	155,992,814	76,203,647	73,329,632	63,890,770

②全事業所

(工業統計調査)

区分 年次 市別	事業所数			従業者数(人)			年間製造品出荷額等(万円)			粗付加価値額(万円)		
	H15	H17	H20	H15	H17	H20	H15	H17	H20	H15	H17	H20
福井市	1,251	1,278	1,266	18,151	18,965	19,062	30,712,055	35,478,556	42,742,854	15,114,882	16,684,465	18,346,798
敦賀市	193	180	177	4,693	4,732	4,760	12,089,015	13,625,080	12,420,979	5,603,270	6,314,675	2,598,991
小浜市	202	192	178	2,551	2,489	2,360	4,411,090	4,848,390	4,998,993	1,384,073	2,937,104	1,783,633
大野市	232	230	232	3,245	2,945	2,738	5,392,342	4,866,984	5,494,837	1,992,273	1,897,418	1,824,400
勝山市	227	213	179	3,105	3,124	2,866	8,579,412	10,865,060	12,056,970	4,928,111	6,128,801	5,606,699
鯖江市	1,280	1,211	1,113	11,818	11,387	11,319	16,653,925	16,261,573	18,441,840	8,061,265	7,721,650	7,652,802
あわら市	204	191	175	3,889	3,732	3,707	11,893,241	12,482,564	14,102,658	5,758,409	5,969,143	6,679,840
越前市	610	873	786	13,450	15,207	15,668	37,111,575	40,986,934	47,855,601	15,672,700	17,596,902	20,401,779
坂井市	-	789	685	-	11,002	11,115	-	35,149,640	38,748,111	-	10,259,876	9,779,746
合計	4,199	5,157	4,791	90,810	73,583	73,595	126,842,655	174,564,781	196,862,843	58,514,983	75,510,034	74,674,688

### (3) 眼鏡

フレームを中心とする本市の眼鏡製造は、1905年に農閑期工業として導入された。産地として大きく成長したのは、昭和30年代以降。戦後の高度経済成長に合わせ眼鏡の需要も急増したことから、産地企業は製造の自動化等により生産効率を追求するとともに、品質向上と技術開発に力を注いできた。その結果、昭和50年代末には世界で初めてチタン金属による眼鏡フレームの製造技術の確立に成功。その後もチタン合金等の新素材開発に代表される品質に重視したものづくりに取り組んできた結果、眼鏡枠で、国内の約9割の生産シェアを持つまでに成長した。今や高品質、高技術産地として、デザイン力とブランド力を持つイタリアと、低コストでの大量生産を得意とする中国とともに、世界的産地の一角を担っている。その一方で、バブル経済崩壊以降の国内不況に加え、中国に代表される低コストで生産可能な東アジア地域の台頭などで産地は大変厳しい状況に置かれている。そのため、世界最大の眼鏡見本市ミッド展をはじめとする国際見本市に積極的に出展することで、海外市場の販路拡大を図るとともに、産地ブランド「THE291」の確立に努め、中国製品や海外製品には真似できない日本製品を全世界にアピールしている。また(社)福井県眼鏡協会は「作るだけの産地から」「作って売る産地」の実現に向けて、平成22年3月にめがね産地のシンボルである「めがね会館」のリニューアルを行った。同施設は、産地鯖江で製造されたメガネ等の購入ができるメガネショップをはじめ、産地の歴史的資料を展示するメガネミュージアム、そして手づくりの眼鏡をつくることのできるメガネ工房などの機能を備えており、国内唯一の眼鏡産地の産業観光の拠点施設としての大きな期待が寄せられている。

①眼鏡関係製造品別内訳【従業者4人以上の事業所】

(工業統計調査/鯖江市独自集計)

種別	事業所数				従業者数				製造品等出荷額等(万円)			
	H19	H20	H21	対前年比 H20/H21 (%)	H19	H20	H21	対前年比 H20/H21 (%)	H19	H20	H21	対前年比 H20/H21 (%)
完成品製造業	68	72	63	▲12.5	2,098	2,130	1,969	▲7.6	3,672,827	3,816,749	3,123,649	▲18.2
主に金属枠製造	46	50	47	▲6.0	1,865	1,898	1,805	▲4.9	3,324,674	3,509,908	2,905,141	▲17.2
主にプラ枠製造	15	18	12	▲33.3	176	194	135	▲30.4	220,115	246,499	140,629	▲42.9
主コンレンズ等光学眼鏡製造	7	4	4	0.0	57	38	29	▲23.7	128,038	60,342	77,879	29.1
部品製造業	47	48	38	▲20.8	760	766	608	▲20.6	673,839	793,547	592,806	▲25.3
丁番・ネジ製造業	8	5	5	0.0	286	162	152	▲6.2	239,180	137,629	111,152	▲19.2
その他の部品製造業	39	43	33	▲23.3	474	604	456	▲24.5	434,659	655,918	481,654	▲26.6
中間加工業	86	94	81	▲13.8	1,310	1,146	952	▲16.9	1,226,743	1,173,592	921,657	▲21.5
ロー付け加工	17	19	16	▲15.8	216	172	141	▲18.0	123,731	77,542	68,011	▲12.3
研磨加工	10	12	9	▲25.0	71	84	52	▲38.1	45,115	48,276	28,702	▲40.5
メッキ加工	10	10	8	▲20.0	553	439	366	▲16.6	729,759	739,077	560,534	▲24.2
塗装・七宝加工	24	27	21	▲22.2	243	231	171	▲26.0	160,363	163,692	123,929	▲24.3
組立加工	10	9	11	22.2	79	68	102	50.0	62,977	46,521	51,528	10.8
その他の中間加工業	15	17	16	▲5.9	148	152	120	▲21.1	104,798	98,484	88,953	▲9.7
眼鏡機械等製造業	8	9	9	0.0	83	90	80	▲11.1	109,445	114,923	85,876	▲25.3
レンズ製業(加工業含む)	18	17	15	▲11.8	603	602	474	▲21.3	1,412,725	1,436,821	1,166,072	▲18.8
合計	227	240	206	▲14.2	4,854	4,734	4,083	▲13.8	7,095,579	7,335,632	5,890,060	▲19.7

②眼鏡製造品別内訳【全事業所】

(工業統計調査/鯖江市独自集計)

種別	事業所数			従業者数(人)			製造品等出荷額等(万円)		
	H15	H17	H20	H15	H17	H20	H15	H17	H20
完成品製造業	147	122	108	2,490	2,365	2,203	3,958,518	3,772,504	3,898,185
主に金属枠製造	99	82	71	2,202	2,120	1,944	3,586,883	3,476,955	3,553,911
主にプラ枠製造	23	21	27	132	140	211	117,945	178,235	252,597
主コンレンズ等光学眼鏡製造	25	19	10	156	105	48	253,690	117,314	91,677
部品製造業	75	65	69	910	843	814	829,882	788,128	833,672
丁番・ネジ製造業	10	11	5	287	291	162	262,219	244,392	137,629
その他の部品製造業	65	54	64	623	552	652	567,663	543,736	696,043
中間加工業	370	366	314	1,709	1,680	1,568	1,153,404	1,102,765	1,306,109
ロー付け加工	92	81	64	358	302	247	163,550	151,984	100,923
研磨加工	100	94	80	275	255	208	110,163	97,088	84,703
メッキ加工	16	14	12	456	413	444	556,315	461,389	741,603
塗装・七宝加工	60	59	54	255	268	290	162,334	179,937	188,338
組立加工	23	35	39	61	85	126	19,093	31,501	63,936
その他の中間加工業	79	83	65	304	357	253	141,949	180,866	126,606
機械製造業	20	19	15	128	135	103	128,492	127,225	125,404
レンズ製業(加工業含む)	28	29	25	609	573	620	982,020	1,008,042	1,450,189
合計	640	601	531	5,846	5,596	5,308	7,052,316	6,798,664	7,613,559

(4) 織 維

明治20年代に輸出羽二重の生産をはじめたのが鯖江の繊維産業の始まりで、以来繊維王国といわれた福井県の中でも常に中心的地位を占め、市の基幹産業として発展してきた。

近年は、中国を筆頭とする東アジア諸国の急成長によるグローバル大競争時代への突入と円高や世界に類を見ない少子・高齢化の進行による国内労働力の逼迫化と社会の成熟化に伴う消費者のライフスタイルの変化、等々歴史的な環境変化の中、これまでにない厳しい局面に立たされている。

このような中において、鯖江市には、原系メーカーをはじめ、多種多様な織物工場や染色加工工場のほかアパレル業まで、およそ繊維に関する業態が殆どそろっており、この特性を生かし他産地との優位性を積極的に活用するためファッションショー開催や新製品開発など、常に繊維産地としての活性化に前向きに取り組んでいる。

平成12年7月には、製造業から小売業までを包括した全国でも珍しい体制である鯖江市繊維協会が設立された。さらに、平成13年12月には鯖江市繊維協会にて「鯖江繊維産業ビジョン2001」が策定され、このビジョンに基づき、今後一層厳しさを増すと予想される環境の中で、世界の繊維産地をリードする産地への脱皮を図り、産地の活性化に向けて努力している。

また、平成21年4月に繊維王国福井のルーツともいわれる石田縞の伝統技術を伝える「石田縞手織りセンター」が繊維会館1階に開設された。その後、平成22年7月に織機を10台に増やし、場所も3階に移してのリニューアルが行われ、地場産業のものづくり教育や産業観光の拠点として期待されている。

① 繊維関係製造品別内訳【従業者4人以上の事業所】

(工業統計調査)

製造品	区分 年次	事業所数			従業者数(人)			製造品出荷額等(万円)		
		H19	H20	H21	H19	H20	H21	H19	H20	H21
繊維・衣服・化学繊維の合計		70	69	64	2,277	2,172	2,004	5,025,714	4,579,457	3,576,294

② 繊維関係製造品別内訳【全事業所】

(工業統計調査)

製造品	区分 年次	事業所数			従業者数(人)			製造品出荷額等(万円)		
		H15	H17	H20	H15	H17	H20	H15	H17	H20
化学繊維		1	1	4	×	×	279	×	×	908,842
ねん糸(かさ高加工糸を除く)		12	11	9	52	38	38	26,387	18,400	18,959
かさ高加工糸		1	1	1	×	×	×	×	×	×
綿・スフ織物		3	3	4	10	10	50	4,576	5,324	92,246
絹・人絹織物		62	55	44	531	496	356	568,938	501,415	346,521
麻織物		-	-	1	-	-	×	-	-	×
細中畚織物		15	12	12	86	72	64	133,940	149,016	103,956
その他の織物(幅13cm以上)		1	1	-	×	×	-	×	×	-
丸編ニット生地		1	1	1	×	×	×	×	×	×
たて編ニット生地		6	5	5	87	90	143	202,269	226,792	292,845
絹・人絹織物機械染色		5	5	7	795	807	823	1,367,180	1,572,417	1,663,520
綿状繊維・糸染色整理		1	1	2	×	×	×	×	×	×
ニット・レース染色整理		1	1	1	×	×	×	×	×	×
繊維雑品染色整理		2	2	1	×	×	×	×	×	×
網地(漁網を除く)		3	3	2	13	12	×	14,190	12,446	×
レース		-	-	6	-	-	45	-	-	51,387
刺繍レース(H20からレースに改定)		1	-	-	×	-	-	×	-	-
編レース(H20からレースに改定)		7	5	-	101	91	-	238,716	171,449	-
その他のレース・繊維雑品 (H20からレース、その他の繊維雑品に改定)		1	1	-	×	×	-	×	×	-
組ひも		2	2	1	×	×	×	×	×	×
上塗りした織物・防水した織物		1	1	1	×	×	×	×	×	×
その他の繊維雑品		11	8	7	138	142	79	306,811	321,985	207,614
織物製成人女子・少女服(不織布製及びレース製を含む)		2	2	1	×	×	×	×	×	×
織物製事務用・作業用・衛生用・スポーツ用衣服・学校服 (不織布製及びレース製を含む)		1	1	1	×	×	×	×	×	×
ニット製外衣(アウターシャツ類、セーター類などを除く)		1	1	1	×	×	×	×	×	×
ニット製アウターシャツ類		1	1	1	×	×	×	×	×	×
その他の外衣・シャツ		6	7	5	154	149	100	296,285	289,626	330,002
補整着		1	1	-	×	×	-	×	×	-
和装製品(足袋を含む)		-	-	1	-	-	×	-	-	×
他に分類されない衣服・繊維製身の回り品		-	-	1	-	-	×	-	-	×
寝具		1	1	1	×	×	×	×	×	×
刺しゅう		-	1	1	-	×	×	-	×	×
他に分類されない繊維製品		2	3	3	×	26	28	×	6,565	9,678
合 計		152	137	125	2,506	2,255	2,294	4,588,956	3,862,249	4,643,303

(5) 漆 器

鯖江市の東部、河和田地区を中心として生産されている越前漆器は、約1500年の伝統をくみ、その優雅さと堅牢さは全国でも有名で、国の伝統的工芸品の指定を受けている。業務用漆器を中心にこれまで着実な生産高の伸びを示してきたが、近年の経済のグローバル化による輸入製品の増加や消費者のライフスタイルの変化等々歴史的な環境変化の中、これまでにない厳しい局面に立たされている。

こうした状況の中で、平成14年度には、越前漆器協同組合を中心に経営意識の改革を全面に打ち出した「越前漆器産業ビジョン2003」を策定した。現在は、このビジョンに基づき、木製漆器、樹脂製漆器ともに、下地から加飾までの様々な工程が確立されている全国的にも稀な産地として、その特色を最大限に生かした活性化策に取り組んでおり、時代のニーズに適応した新製品の開発が進められるとともに、産業観光として産地内の販売店や職人工房による一般消費者の受入れ事業や、伝統工芸士を中心として各イベントに積極的に参加し、蒔絵、沈金等の実演、体験学習を通しての産地、製品のPRを実施し需要開拓に努めている。

また、平成17年度には、越前漆器伝統産業会館がリニューアルオープンした。伝統技法の伝承のみならず、新技術、素材の開発や環境配慮型、高いデザイン性を持った市場創造型の新製品研究など、拠点としての機能や産地としての情報発信に努めている。また、平成21年度から産地の越前漆器協同組合が、越前漆器伝統産業会館の指定管理者としてミュージアムショップや漆器体験を充実させ観光客の誘致により一層取り組んでおり、産業観光拠点施設として展開されていくことが期待される。

①漆器関係製造品別内訳【従業者4人以上の事業所】 (工業統計調査)

製造品	区分 年次	事業所数			従業者数(人)			製造品出荷額等(万円)		
		H19	H20	H21	H19	H20	H21	H19	H20	H21
漆器、プラスチック製日用雑貨・食卓用品、他に分類されない木製品の合計		51	56	49	379	403	386	372,509	351,776	343,480

②漆器関係製造品別内訳【全事業所】 (工業統計調査)

製造品	区分 年次	事業所数			従業者数(人)			製造品出荷額等(万円)		
		H15	H17	H20	H15	H17	H20	H15	H17	H20
漆 器		186	183	188	525	522	541	319,991	282,641	280,605
プラスチック製日用雑貨・食卓用品		42	40	22	216	209	96	225,243	211,574	131,183
他に分類されない木製品		22	23	22	80	84	103	47,768	48,676	61,922
合 計		250	246	232	821	815	740	593,002	542,891	473,710

(6) 市内推定輸出額 (万円)

種別 製造品	(A) 県 推定輸出額	(B) 県 出荷額等	(C) 市 出荷額等	(D) 出荷額比率 (C) / (B)	(E) 市 推定輸出額 (A) × (D)	市 輸出比率 (E) / (C)
眼鏡類	2,503,862	7,333,255	6,028,827	82.2%	2,058,175	34.1%
繊維品	6,216,843	28,377,578	4,643,303	16.4%	1,019,562	22.0%
上記外の製造品	10,997,190	176,495,067	7,769,710	4.4%	483,876	6.2%
合計	19,717,895	212,205,900	18,441,840	—	3,561,613	19.3%

(A)は、「平成20年福井県の貿易」より、(B)・(C)は、「福井県工業統計調査(平成20年)特産工業品目統計表、産業中・細分類別統計表」、鯖江市独自集計より

## 4 労働

### (1) 労働力状況

(平成17年国勢調査)

種別 性別	労働力人口 (15才以上)						
	就業者					完全失業者	計
	主に仕事	家事の ほか仕事	通学のかた わら仕事	休業者	計		
男	18,578人	391人	114人	246人	19,329人	907人	20,236人
女	11,791人	3,552人	105人	267人	15,715人	499人	16,214人
計 (%)	30,369人 (83.31%)	3,943人 (10.81%)	219人 (0.61%)	513人 (1.41%)	35,044人 (96.14%)	1,406人 (3.86%)	36,450人 (100%)

### (2) 労働力の流出入

(平成17年国勢調査)

種別 性別	市内居住者							市外居住者		
	市内従業			市外従業			合計	市内従業		
	自宅	自宅外	計	県内へ	県外へ	計		県内から	県外から	計
男	3,096	7,620	10,716	8,512	101	8,613	19,329	6,724	88	6,812
女	2,497	8,199	10,696	5,008	11	5,019	15,715	4,970	13	4,983
計 (%)	5,593 (15.96%)	15,819 (45.14%)	21,412 (61.10%)	13,520 (38.58%)	112 (0.32%)	13,632 (38.90%)	35,044 (100%)	11,694 (99.14%)	101 (0.86%)	11,795 (100%)

### (3) 有効求人倍率 (常用) の推移 (求人数/求職数)

(武生公共職業安定所管内)

月 年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H6	1.15	1.25	1.27	1.25	1.14	1.14	1.24	1.25	1.30	1.31	1.24	1.24
H7	1.24	1.36	1.32	1.15	1.01	0.99	1.03	1.12	1.02	0.97	0.96	1.06
H8	1.08	1.22	1.32	1.30	1.22	1.28	1.28	1.29	1.30	1.22	1.22	1.28
H9	1.30	1.40	1.31	1.20	1.11	1.15	1.09	1.11	1.14	1.13	1.12	0.95
H10	0.83	0.82	0.78	0.76	0.69	0.69	0.68	0.69	0.67	0.59	0.59	0.62
H11	0.65	0.71	0.72	0.65	0.69	0.71	0.75	0.82	0.85	0.87	0.94	0.99
H12	0.97	0.95	0.99	0.92	0.91	0.89	0.84	0.86	0.87	0.89	0.84	0.90
H13	0.84	0.84	0.80	0.68	0.59	0.56	0.54	0.58	0.55	0.53	0.48	0.44
H14	0.64	0.63	0.68	0.59	0.57	0.60	0.64	0.69	0.69	0.70	0.68	0.76
H15	0.75	0.76	0.74	0.65	0.60	0.56	0.60	0.61	0.70	0.73	0.80	0.90
H16	0.86	0.89	0.89	0.78	0.79	0.88	0.92	0.97	1.04	1.16	1.20	1.27
H17	1.25	1.30	1.36	1.18	1.19	1.25	1.31	1.39	1.32	1.30	1.41	1.59
H18	1.52	1.62	1.51	1.26	1.20	1.24	1.40	1.43	1.44	1.46	1.45	1.65
H19	1.67	1.64	1.66	1.48	1.39	1.36	1.31	1.41	1.33	1.38	1.43	1.58
H20	1.45	1.50	1.36	1.24	1.17	1.05	1.00	1.04	1.01	0.98	0.94	0.82
H21	0.60	0.49	0.43	0.37	0.34	0.35	0.38	0.40	0.46	0.50	0.46	0.51
H22	0.52	0.52	0.50	0.48	0.50	0.53	0.65	0.74	0.81	0.86	0.94	1.06
H23	1.03	1.04	0.93	0.78	0.73							

## 5 融 資

### (1) 企業向け融資制度

#### ①中小企業振興資金

市内に住所を有し、1年以上継続して事業を営んでいる中小企業者を対象とした融資

#### ②小規模企業者特別資金

市内に事業所を有し、1年以上継続して事業を営んでいる小規模企業者を対象とした融資（平成19.11.1創設）

#### ③開業支援資金

市内で2ヶ月以内に開業しようとする個人または法人で開業に向けた具体的計画を有する者または市内で開業して1年未満の個人または法人を対象とした融資

#### ④企業立地促進資金

市内に主たる事業所を有している中小企業者または市内で新たに事業を開始することが確実な中小企業者を対象とした融資

#### ⑤組合事業開発振興資金

中小企業等協同組合法、中小企業団体の組織に関する法律および商店街振興組合法に基づく市内の組合を対象とした融資

種別	平成20年度		平成21年度		平成22年度	
	件数	融資額(千円)	件数	融資額(千円)	件数	融資額(千円)
中小企業振興資金	118	1,380,740	55	594,064	32	292,900
小規模企業者特別資金	37	164,100	38	125,400	40	132,000
開業支援資金	1	6,900	1	2,500	2	20,000
企業立地促進資金	0	0	0	0	0	0
組合事業開発振興資金	0	0	0	0	0	0

### (2) 個人向け融資制度

#### ①勤労者生活安定資金

市内に住所を有する勤労者（企業等に勤務し、賃金、給料等で生計を維持している労働者）を対象とした融資

#### ②就業者生活安定資金

市内に住所を有する就業者（自ら事業を営み生計を維持している者）を対象とした融資

年	勤労者生活安定資金		就業者生活安定資金	
	件数	融資額(千円)	件数	融資額(千円)
H20	96	94,520	0	0
H21	115	127,450	0	0
H22	114	115,260	0	0

### (3) 保証料・利子補給制度

①保証料補給 中小企業振興資金・・・保証料の1/2を補給（ただし、補給限度額50万円）

小規模企業者特別資金・・・保証料全額を補給（ただし、補給限度額10万円）

県経営安定資金・・・保証料の1/3を補給（ただし、補給限度額10万円）

（H21年度は3/4補給、補給限度額10万円）

②利子補給 中小企業振興資金・・・融資実行日から1年間に限り、融資額のうち500万円を限度に貸出利率の1%相当額を補給

小規模企業者特別資金・・・融資実行日から3年間に限り、融資額のうち500万円を限度に貸出利率の1%相当額を補給 ※H19.12.1開始

マル経資金・・・融資実行日から1年間に限り、融資額のうち500万円を限度に貸出利率の1%相当額を補給

種別 年	保証料補給 (中小企業振興資金等)		利子補給					
	件数	補給額(千円)	中小企業振興資金		小規模企業者特別資金		マル経資金	
			件数	補給額(千円)	件数	補給額(千円)	件数	補給額(千円)
H20	107	15,342	283(7)	5,963(499)	45	651	115(12)	1,707(85)
H21	239	20,975	160(6)	2,965(172)	72	1,473	110(9)	2,030(47)
H22	220	16,716	78(0)	2,238(0)	99	1,954	129(5)	2,352(5)

※（ ）内は、福井豪雨分 <中小企業振興資金>補給額：支払利子全額、補給期間：5年間  
<マル経資金>補給額：支払利子額の1/3、補給期間：5年間

## 6 観 光

### (1) 観光客入込状況

(福井県観光客数動態推計)

年	種別	総観光客数		地域別		日程別	
		人員	対県比(%)	県内	県外	日帰り	宿泊
	H14	597,700	2.42	378,100	219,600	573,800	23,900
	H15	613,200	2.55	386,300	226,900	588,600	24,600
	H15 (参考)	423,000	-	-	-	-	-
	H16	409,000	1.93	287,100	121,900	399,100	9,900
	H17	667,000	3.06	515,000	152,000	640,000	27,000
	H18	644,000	2.73	-	-	-	-
	H19	852,000	3.58	-	-	-	-
	H20	847,000	3.47	-	-	-	-
	H21	960,000	3.87	655,700	304,300	900,500	59,500
	H22	1,153,500	4.55	801,800	351,700	1,085,800	67,700

※平成16年より推計方法の見直しを行った。(H15(参考)は、見直した推計法によるもの)

### (2) さばえつつじまつり来場者数

(人)

年度	総数	西山公園	にぎわい横丁	期間
H15	191,600	170,700	20,900	5/3~5/5
H16	136,600	113,000	23,600	5/3~5/5
H17	258,500	201,000	57,500	5/3~5/5
H18	213,500	169,000	44,500	5/3~5/5
H19	320,000	255,000	65,000	5/3~5/5
H20	341,000	262,000	79,000	5/3~5/5
H21	369,000	278,000	91,000	5/3~5/5
H22	284,000	203,000	81,000	5/3~5/5
H23	236,000	150,000	86,000	5/3~5/5

### (3) 福井県主要観光地入込状況

(人)

	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
芝政ワールド	1,484,000	1,469,000	1,655,000	1,577,000
東尋坊	1,206,000	1,231,000	1,348,500	1,270,000
大本山永平寺	581,000	597,000	616,000	580,000
レインボーライン	423,000	406,000	419,000	362,000
西山公園	678,000	656,000	743,000	838,000

## 7 公共交通

### (1) 福鉄電車福武線乗降客数

(福井鉄道株) (人)

年度	駅名	種別	乗降客数					
			サンドーム西駅	西鯖江駅	西山公園駅	水落駅	神明駅	鳥羽中駅
H15		乗車	23,541	132,967	18,420	22,044	200,572	26,812
		降車	22,967	133,991	17,975	22,176	204,404	27,458
H16		乗車	23,374	122,695	23,421	24,276	196,998	29,283
		降車	23,985	117,213	23,885	24,848	193,624	30,197
H17		乗車	19,777	125,795	18,589	27,852	190,731	25,716
		降車	20,298	125,455	19,832	29,635	189,983	27,315
H18		乗車	16,164	135,739	16,325	28,369	205,616	25,292
		降車	18,311	132,381	17,869	33,408	208,316	28,832
H19		乗車	19,056	123,546	16,073	40,526	193,292	28,786
		降車	19,648	123,571	17,405	41,087	194,586	29,253
H20		乗車	16,579	131,386	16,928	40,802	205,742	27,530
		降車	18,456	126,125	17,516	41,074	202,507	28,717
H21		乗車	17,905	128,118	18,073	38,321	198,859	31,155
		降車	19,272	124,241	18,747	39,372	195,987	32,311
H22		乗車	24,118	126,341	19,844	37,087	200,574	32,106
		降車	24,926	119,983	19,960	38,010	197,265	33,485

## (2) JR西日本1日平均乗降客数

(人)

年度	鯖江駅			武生駅		
	総数	普通	定期	総数	普通	定期
H14	3,928	1,638	2,290	4,572	2,250	2,292
H15	4,002	1,622	2,380	4,438	2,201	2,237
H16	4,044	1,626	2,418	4,480	2,188	2,292
H17	4,062	1,656	2,406	4,716	2,268	2,448
H18	3,988	1,610	2,378	4,844	2,288	2,558
H19	4,036	1,656	2,380	4,878	2,264	2,614
H20	4,134	1,646	2,488	4,788	2,146	2,642
H21	3,892	1,456	2,436	4,650	1,932	2,718
H22	3,972	1,398	2,574	4,574	1,902	2,672

## (3) コミュニティバス路線別利用者数

(人)

年度	H17	年度	H18	H19	H20	H21	H22
鯖江・新横江線	1,637	中央線	23,376	34,407	44,343	43,302	49,320
神明線	4,709	鯖江南線	927	571	743	1,257	1,843
片上線	5,629	新横江線	1,110	1,109	1,597	1,772	1,771
立待線	6,721	神明線	6,509	8,079	8,811	8,724	9,768
吉川線	10,728	片上・北中山線	10,228	10,407	11,067	11,501	12,944
豊線	13,638	立待線	8,764	9,115	10,456	11,746	13,849
北中山・中河線	5,313	吉川線	12,121	15,161	16,965	15,474	17,500
河和田線	52,413	豊線	10,762	13,603	14,133	14,809	15,564
中央線	34,332	中河・北中山線	19,193	9,161	9,403	8,576	9,628
計	135,120	河和田線	39,108	47,274	48,305	48,190	49,150
		丹南高校線	3,038	4,302	5,408	5,999	6,940
		計	135,136	153,189	171,231	171,350	188,277

## (4) 福井鉄道(鯖江市内運行)バス路線

1. 福浦線(起点:田原町 終点:かれい崎)
2. 鯖浦線(起点:神明駅 終点:織田)

## (5) 自動車保有車両数(H23.3末)

(中部運輸局 福井運輸支局)

市町別	検査車両数			軽二輪車数	合計	世帯比		人口比	
	登録車数	小型二輪車数	軽自動車数			世帯数	一世帯当たり台数	人口	一両当たり人口
鯖江市	28,620	669	20,874	611	50,774	21,093	2.4	67,506	1.3
福井市	134,622	2,172	74,765	2,063	213,622	97,568	2.2	266,181	1.2
越前市	37,746	793	26,804	687	66,030	27,702	2.4	85,479	1.3

## 8 所管施設利用者

(人)

	ふれあいみんなの館・さばえ	地域交流センター(市民ホールつつじ)	うるしの里会館	ラポーゼかわだ
	平成11年4月開館	平成17年10月開館	平成17年4月リニューアル	平成18年4月指定管理者制度導入
平成18年度	17,205	63,535 (37,997)	60,925	160,796
平成19年度	19,505	65,057 (40,701)	60,657	157,096
平成20年度	20,049	63,385 (40,157)	60,207	149,386
平成21年度	20,073	63,294 (40,934)	101,628	138,304
平成22年度	21,034	63,038 (42,659)	99,225	121,841

※地域交流センターの( )内は入浴者数



— 商工業・労働・観光交通の概要 —

平成23年6月

問合せ先：鯖江市産業環境部商工政策課

〒916-8666 福井県鯖江市西山町13-1

TEL：0778-51-2200（代）

FAX：0778-51-8153

URL：<http://www.city.sabae.fukui.jp/>

E-Mail：[SC-Shoko@city.sabae.lg.jp](mailto:SC-Shoko@city.sabae.lg.jp)